

# 規格情報小委員会 活動報告

## 主要な活動目的

- ①構造工学委員会で進められている示方書連絡会などの成果や、他関連学協会における基準類の標準化過程を整理し、規格・指針・技術資料等に対して、客観性・透明性を確保するための標準化のあり方を検討する。
- ②原子力関係の他学協会での活動情報に関する情報を委員会内で共有化する。
- ③関連国際規格の整理と情報公開、関係国際規格の作成支援、関係国際学会における国内規格の公開企画などを実施する。
- ④原子力土木構造物の包括的安全性／リスク評価に関する原則を作成するための検討を実施する。
- ⑤現行の原子力災害対策指針等に含まれる課題の整理。主要な課題と考えられる対応事項、例えば避難についての課題を解決するために必要な方策をまとめ、土木工学の役割、分野連携として工学的取り組みべき事項を明確にする。

これまでの委員会活動（幹事会：計7回，委員会：計4回，WG：計7回）

年月日	会議名	審議内容
2021年2月19日	2020年度第1回幹事会	活動目的・活動体制・活動期間
2021年4月16日	2020年度第1回委員会	活動目的・活動体制・活動期間
2021年5月10日	2020年度第2回幹事会	関係学協会の規則・WGの進め方
2021年6月3日	2020年度第3回幹事会	技術文書公開の考え方
2021年7月2日	2021年度第1回幹事会	検討の基本方針・運営内規（案）
2021年8月3日	2021年度第1回 公表資料標準化WG	検討の基本方針・運営内規（案）
2021年8月24日	2021年度第2回幹事会	検討の基本方針・運営内規（案） 原子力土木委員会の活動方針（案）
2021年9月22日	2021年度第1回委員会	検討の基本方針・運営内規（案） 原子力土木委員会の活動方針（案）
2021年11月26日	2021年度第3回幹事会	各小委員会からの意見対応
2022年1月21日	2021年度第1回 包括的安全性評価WG	検討の基本方針・運営内規（案）
2022年2月10日	2021年度第4回幹事会	原子力土木委員会からの意見対応
2022年2月24日	2021年度第2回 公表資料標準化WG	活動方針（案），運営内規（案）

これまでの委員会活動（幹事会：計7回，委員会：計4回，WG：計7回）

年月日	会議名	審議内容
2022年3月11日	2021年度第2回委員会	検討の基本方針・運営内規（案） 原子力土木委員会の活動方針（案）
2022年5月9日	2021年度第2回 包括的安全性評価WG	活動目的・活動体制・活動期間
2022年5月30日	2021年度第3回 公表資料標準化WG	検討の基本方針・運営内規（案）
2022年7月27日	2022年度第1回委員会	タスク細則（案）・運営内規（案）
2023年8月23日	2023年度第1回 現状分析・整理分析WG	原子力防災に関する基準と体等
2023年10月30日	2023年度第2回 現状分析・整理分析WG	原子力災害対応システムについて

## これまでの成果（包括的安全性評価WG）

1. 第16回日本地震工学シンポジウムにおけるOS「原子力施設の設計基準を超える事象に対する地震安全確保の考え方」において、BDBEなどに関する議論を行った。

## これまでの成果(原子力防災の現状分析と土木分野の果たす役割の整理分析WG)

- 第1回WG 2023年8月23日13:00-15:20(オンライン)
  - ・参加者：中村晋,佐藤栄一,高田毅士,宗像雅広,山田博幸,蛭澤勝三,川崎洋輔,武田智吉
  - ・資料：1-1 第1回WG資料, 1-2-1 原子力防災に関する基準と体制, 1-2-2 複合災害対応への現状と課題, 1-3 新潟県地域防災計画, 1-4 原子力防災に関する課題, 1-5 WG準備活動の議事メモ
  - ・活動報告：WG設立の趣旨およびこれまでの経緯を報告し, 原子力防災に関連する資料として, 防災基本計画や新潟県地域防災計画などを踏まえ, 避難への取り組みの現状と課題について議論を行うとともに, WGの活動方針案について検討を実施した。
  - ・活動の基本方針案：複合災害に対して住民が主体となる原子力防災、特に原子力防災と一般防災が連携した避難のあり方について、克服の方策と基本的な考え方をとりまとめる。
- 第2回WG 2023年10月30日AM9:30-12:00(オンライン)
  - 参加者：中村晋,佐藤栄一,高田毅士,宗像雅広,山田博幸,蛭澤勝三,川崎洋輔,武田智吉,山本晃宏
  - ・資料：2-1 第2回WG資料,2-2 第1回原子力防災WG議事録,2-3 福井県の原子力防災, 2-4 地震・津波等外的事象に対する原子力災害対応システム (TiPEEZ) の開発と適用検討
  - ・活動報告：福井県の原子力防災に関する取り組みの現状と課題に関する報告に対する質疑応答, 原子力災害対応システム (TiPEEZ) に関する報告に対する質疑応答を実施し, 複合災害時における避難に対する現実的な課題について議論を実施した。第3回では, 第1回, 第2回の報告と議論を踏まえ, 現実的な避難における課題について議論を行うことにする。

## 原子力防災の現状分析と土木分野の果たす役割の整理分析WG

**主査：**中村晋 日本大学工学部 上席研究員

**幹事：**佐藤栄一 新潟工科大学工学部 教授

**委員：**

高田毅士 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 (JAEA)  
安全研究・防災支援部門 リスク情報活用推進室 室長

宗像雅広 日本原子力研究開発機構 原子力緊急時支援・研修センター センター長

臼田裕一郎 (国研) 防災科学技術研究所 総合防災情報センター センター長

山田博幸 (一財) 電力中央研究所 原子力リスク研究センター  
リスク評価研究チーム 副チームリーダー

蛭澤勝三 (一財) 電力中央研究所 名誉研究アドバイザー

川崎洋輔 日本大学工学部土木工学科 准教授

武田智吉 前田建設(株) 土木事業本部

**オブザーバー：**

山本晃宏 福井県防災安全部原子力安全対策課 参事

## 今後の予定

- 規格情報小委員会：2024年1月下旬から2月上旬に開催し, 1年延長した活動の終了と展開にむけた議論を行う。
- 公表資料標準化WG (WG1)：技術文書・審議タスク, 技術多様化・普及タスクに活動を移行済み
- 包括的安全性評価WG(WG2)：包括的な安全性評価に関する関係学協会の動向を注視し, 今後の方向性についてとりまとめを行う。
- 原子力防災の現状分析と土木分野の果たす役割の整理分析WG(WG3)：
  - ・2023年12月20日に第3回WG, 2024年2月に第4回WG, 5月に第5回WGを開催し, 報告のとりまとめを行う。
  - ・次年度以降, 小委員会として活動し, 避難をより住民主体とするための対応が不明確, 不十分な事項について実施手順と解説などの取り纏めを行うことを提案する。

原子力土木委員会 規格情報小委員会 年間スケジュール

2023年4月～2024年9月

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
原子力土木委員会			第1回幹事会	第1回委員会		
規格情報小委員会					第1回WG3(8/23)	
地震時における斜面の包括的な安全性評価ガイドライン作成WG						
原子力防災の現状分析と土木分野の果たす役割の整理分析WG					第1回WG (予定)	

2023年10月～2024年3月

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
原子力土木委員会		第2回幹事会 (予定)	第2回委員会 (予定)			第3回幹事会 (予定)
規格情報小委員会	第2回WG3(10/30)		第3回WG3(12/20) (予定)	第1回小委員会(1/29) (予定)	第4回WG3 (予定)	
地震時における斜面の包括的な安全性評価ガイドライン作成WG						
原子力防災の現状分析と土木分野の果たす役割の整理分析WG						